

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,580,107	3,901,925	1,402,634	94,322	16,978,990	—	16,978,990
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	300	495,372	876	496,549	△496,549	—
計	11,580,107	3,902,225	1,898,007	95,199	17,475,539	△496,549	16,978,990
セグメント利益	736,051	34,684	19,623	60,541	850,901	△385,256	465,645

(注) 1 セグメント利益の調整額△385,256千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用753,151千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,861,141	3,899,552	1,598,645	91,141	17,450,480	—	17,450,480
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	300	469,627	2,327	472,254	△472,254	—
計	11,861,141	3,899,852	2,068,272	93,468	17,922,735	△472,254	17,450,480
セグメント利益	779,749	110,740	33,863	66,084	990,438	△387,384	603,054

(注) 1 セグメント利益の調整額△387,384千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用756,812千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。